

探究×自律 自立した学習者の育成

自律的な探究を中核としたカリキュラムの開発を通して

探究的な学びを中核とした「学びの変革」カリキュラム研究開発事業

三原市立大和中学校区
三原市立大和中学校
三原市立大和小学校

目次

1) 研究背景

2) 研究内容

- ① 資質・能力の系統性
- ② 学習形態と探究テーマの系統性の
カリキュラム・マネジメント
- ③ 自律的な探究・プロジェクト型の学習を参考とした
総合的な学習の時間の単元

3) 研究成果

- ① カリキュラムマップ
- ② 単元構想シート
- ③ 児童・生徒アンケート
- ④ 教員アンケート

研究背景

大和中学校区の取組

R03

キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業

R04

自己実現力を高めるキャリア教育の推進について
～地域・企業との協働的・探究的な学習にむけた、カリキュラムの開発・実践を通して～

R05

社会的・職業的自立に向けての教育活動を推進していくことを再確認

R06

探究的な学びを中核とした「学びの変革」カリキュラム研究開発事業

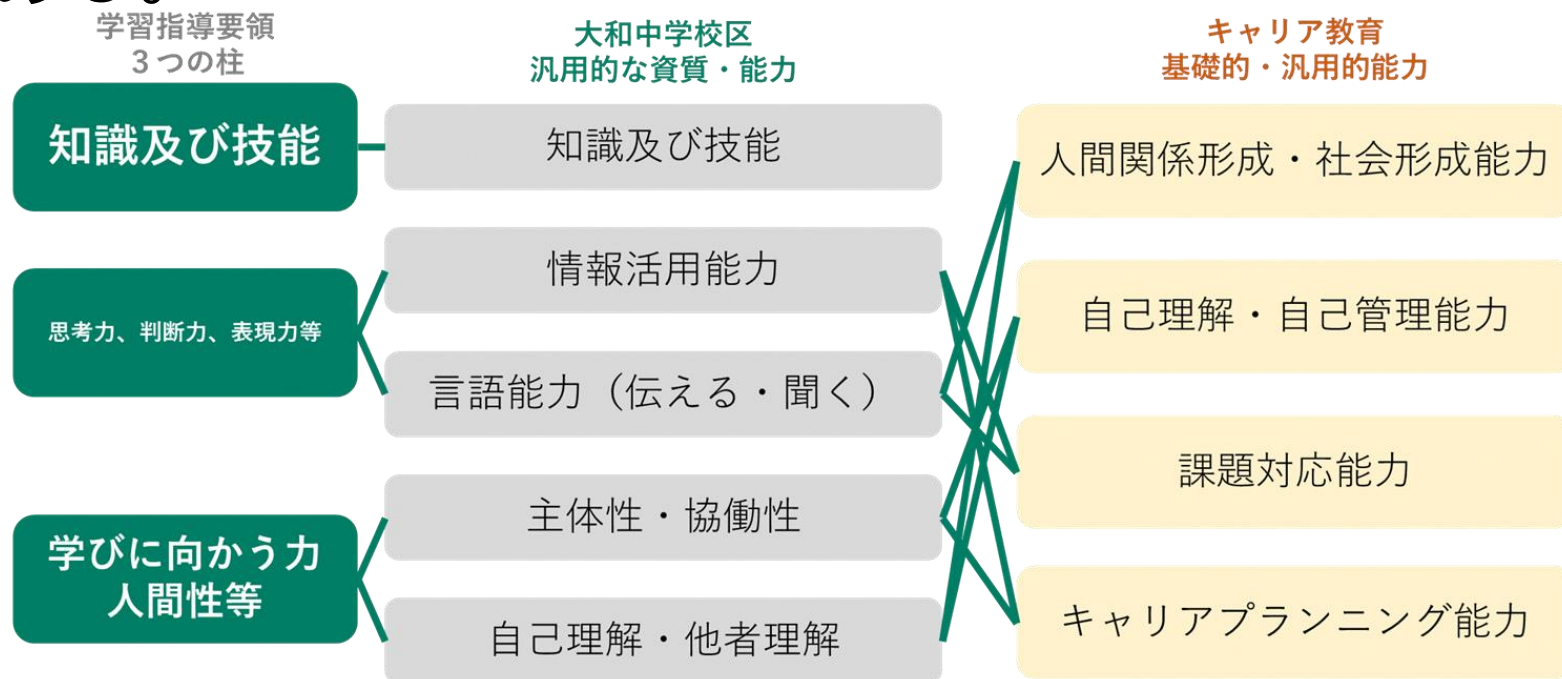
R07

自立した学習者の育成
～自律的な探究を中核としたカリキュラムの開発を通して～

どんな姿で卒業して欲しいか

自立した学習者

課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる児童・生徒であり、本中学校区が育成を目指す資質・能力が身に付いた姿である。



どんな学習を積み重ねて欲しいか

高度化した探究

鋭角性 広角性 整合性 効果性

自律的な探究

社会参画 × 運用 × 自己課題

知見を生かして
社会に関わろうとする

自らの力で
課題を更新

自分にとってより
深い課題



社会的・職業的
自立

課題の解決に向けて自分で考え、
自分から取り組んでいる児童・生徒

自立した学習者

自律的な探究を中核とした
カリキュラム

(大学・専門学校等)

高等学校

中学校

- ・ 高度化した探究
鋭角性、整合性、効果性、広角性
- ・ 自律的な探究
社会参画、運用、自己課題

小学校

(幼児教育)

研究内容

資質・能力の系統性

大和中学校区で育成を目指す資質・能力

学習指導要領
3つの柱

大和中学校区
汎用的な資質・能力

総合的な学習の時間
評価の観点

知識及び技能

知識及び技能

- ① 知識
- ② 技能
- ③ 探究的な学習のよさの理解

思考力、判断力、表現力等

情報活用能力

言語能力

- ④ 課題の設定
- ⑤ 情報の収集
- ⑥ 整理・分析
- ⑦ まとめ・表現

学びに向かう力
人間性等

自己理解・他者理解

主体性・協働性

- ⑧ 自己理解・他者理解
- ⑨ 主体性・協働性
- ⑩ 将来展望・社会参画

情報活用能力の場合

	小1・2	小3～中2	中3
A	自分自身や自分の生活について、情報を収集する手段をあげており、たとえば、活動している。	情報を効率的に収集する手段を選択しており、事象を比較したり関連付けたりして、確かな理由や根拠を持っている。	<p>多様な情報を効率的に収集しており、事象を比較したり関連付けたりして、確かな理由や根拠を持っている。</p> <p>中学校・高等学校 総合的な学習の時間 総合的な探究の時間</p>
B	自分自身や自分の生活について、情報を収集する手段をあげており、比べながら、活動している。	情報を効率的に収集する手段を選択しており、事象を比較したり関連付けたりしている。	情報を効率的に収集する手段を選択しており、事象を比較したり関連付けたりして、確かな理由や根拠を持っている。
C	自分自身や自分の生活について、情報を収集する手段をあげており、見つけながら、活動している。	情報を収集する手段をあげており、事象を比較したり関連付けたりしている。	情報を効率的に収集する手段を選択しており、事象を比較したり関連付けたりしている。

学習形態と探究テーマの系統性の カリキュラム・マネジメント

学習形態～自己課題・運用～

教師の意図した指導

小3～中1



学年

中2



グループ

中3



個人（ゼミ）

児童・生徒が自ら発見

※サイクルが複数回の中で、重点をおく学習形態

自己課題・運用

自分にとって関わりの深い課題を自分の力で進める

学年	課題	自分の力で進めるために
小3～中1	学年で課題を設定	学年の取組のなかで企画を分担し、好きなこと・得意なことを生かせる企画を選択
中2	グループで課題を設定	事業所の困りごとの中から好きなこと・得意なことを生かせる困りごとを選択
中3	個人で課題を設定	生活や社会の中から好きなこと・得意なことを生かして解決できそうな問題を設定

自律的な探究・プロジェクト型の学習を参考とした
総合的な学習の時間の単元

探究テーマ～社会参画～

地域貢献

小3～中1



大和町の
米粉の普及など

職業

中2



大和町の
事業所の困りごとを解決

社会貢献

中3



焦点化した
生活や社会の問題解決

社会参画・プロジェクト型の学習

得られた知見を生かして社会と関わろうとする

学年	課題
中1	大和町の人口減少を緩やかにするための大和町への誘致を目的としたイベントの開催
中2	大和町の事業所の困りごとを解決するための企画提案および実行
中3	焦点化した問題を解決するための取組の実行

社会参画・プロジェクト型の学習

単元を貫く問いに立ち返る場面（サイクルの節目、振り返り）

学年	単元を貫く問い
1年	大和町の人口減少を緩やかにするためには、 どうすればよいのか？
2年	自分たちは、何を目的に、どう働きたいのか？
3年	より良い社会を築くために、私に今できることは何か？

研究成果

カリキュラムマップ ～情報活用能力～

資質・能力のカリキュラムマネジメント

情報活用能力

情報の収集

インターネット、図書館、
配布物、インタビュー・・・

整理・分析

時系列、地図、グラフ化、
テキストマイニング、KJ法・・・

各教科

総合的な学習の時間

情報活用能力に関する 各教科の具体例

三原市立大和中学校区で育成を目指す情報活用能力(情報の収集)に関する各教科の具体例

～総合的な学習の時間～

生物育成の技術
最新の商品開発を通して、大和町の魅力をたくさんの人に知ってもらい、大和町を盛り上げよう
～自分たちは大和町とどう関わっていけば良いのか?～

内容
情報を使った商品開発
見方・考え方 (https://www.pref.hiroshima.jp/sp/inside/attach/47922.pdf広島県教育委員会作成資料より)
各教科等における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から観照して捉え、実社会・実生活の問題を探究し、自分の生き方を問い続けるという総合的な学習の時間の特質に応じた見方・考え方のこと
情報の収集の型
10 アンケート調査で情報を収集する

情報の収集



広島空港で利用客にインタビューを実施することを考えたが、広島空港から「利用者へのインタビュー」を控えていたが、しかし、空港内の店舗へのアンケートは大丈夫です。という回答をいただいた。そこで、空港でお土産等を販売している店舗にアンケート調査を実施した。

三原市立大和中学校区で育成を目指す情報活用能力(整理・分析)に関する各教科の具体例
～技術・家庭科(技術分野)～

学年
中学校1年生
単元(題材)
生物育成の技術
内容
B(2)ア 安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができること。
B(2)イ 問題を見いだして課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培又は飼育の過程・結果の評価、改善及び修正について考えること。

見方・考え方 (https://www.pref.hiroshima.jp/sp/inside/attach/47922.pdf広島県教育委員会作成資料より)
生活や社会における事象を、技術との関わりからの視点で捉え、社会からの要求、安全性、環境負荷や経済性等に着目して技術を最適化すること
整理・分析の型
10 メリット・デメリットの視点で整理・分析する
学習目標
道具・原料の特徴を整理し、自分の栽培目標を達成するために折り合いをつけて最適な物を選択すること

整理	分析
ワイドスクリーン ビニール組	△価格が安い △設置が簡単 △外れの場合土に選ぶことができる。
原研	△作業がしづらい ○外れでも土に選ぶことができる。
有機質肥料	○ゆっくり長く効く ○自分でできる ×速効性はない ×匂いがある。
化学肥料	○早く効く ×効果が続く期間が短い ○匂いがない。

上記のような、表を作成し、栽培目標を達成するために折り合いをつけて最適な物を選択する。

カリキュラムマップ

中学校 総合的な学習の時間を中核とした情報活用能力(情報の収集、整理・分析)の育成カリキュラム

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1年生	協働者の獲得【10時間】 【課題の設定】ターゲットを設定する。大和町の人口減少を緩やかにするために取り組みたいが、自分たちだけでは何もできない。協働者を見つけよう。 【情報の収集】協働者の候補に学がった児童館が協力しやすくなる企画を考えるために、配布物・インターネットから情報を集める。 【整理・分析】大和町の魅力と児童館と児童館の利用者にメリットがあることを関連付けて企画を考える。 【まとめ・表現】協力したいと思う企画を児童館の方に選んでもらうために、プレゼンをする。		イベント準備【10時間】 【課題の設定】企画の見直し・イベント実施に向けた計画を立てるが、自信がない。また、地域の方に協力してもらいたいが人数が少ない。 【情報の収集】準備を進めるために、書籍や地域の方々から情報を集める。 【整理・分析】収集した情報と自分らしさを関連付けて企画を練り上げる。 【まとめ・表現】企画が大和町の魅力を伝える内容になっているか、児童館の利用者層に選んだ内容になっているか、という視点で自分たちの取り組みを評価するために、当日の動きを想定したプレイベントを行う。また、参加者にアンケートを実施する。		イベント実施【10時間】 【課題の設定】プレイベントの自己反省と参加者のアンケート結果から、改善点を設定する。今のままでは参加者に大和町に行きたい、住みたいと思ってもらうことは難しい。 【情報の収集】改善を進めるために、書籍や地域の方々から、人々呼び込むために効果的な方法に関する情報を集める。 【整理・分析】収集した情報と児童館で実施可能なことを関連付けて企画をブラッシュアップする。 【まとめ・表現】イベントを実施する。これまでの学習を振り返り、これからの大和町との関わり方や自信の生き方について考える。		総合的な学習の時間						
2年生	マインドセット【10時間】 【課題の設定】自分らしく働いている姿をシミュレーションするが、想像ができない。 【情報の収集】自分らしく働くことについて職業人にインタビューする。 【整理・分析】複数の職業人の共通点から自分らしく働く姿を具体化する。 【まとめ・表現】自分らしく働いている姿を表現する。		企画書作成【30時間】 【課題の設定】自分らしく事業所の困りごとを解決するための計画を立てる。 【情報の収集】実地調査等で情報を収集する。 【整理・分析】収集した情報と自分らしさを掛け合わせて企画を考える。 【まとめ・表現】企画書を作成し、関係者の方に提案するが、うまく企画が通らない。		職場体験【20時間】 【課題の設定】事業所の方からの意見を踏まえて企画を再検討する。 【情報の収集】企画をより良いものにするために、専門家に相談する。 【整理・分析】専門家の意見や収集した情報を基に改善点を焦点化する。 【まとめ・表現】改善点を踏まえて、最終的な企画書を作成する。		修学旅行を中心とした内容						
3年生	問題の焦点化【20時間】 【課題の設定】自分の好きなこと・得意なことは、「どんなことが、どこまでできるのか」を確認する体験活動を実施する。 【情報の収集】自分の好きなこと・得意なことを生かして解決する生活や社会の問題を設定するために、アンケート・インターネットから情報を集める。 【整理・分析】解決する生活や社会の問題を設定するために、収集した情報から問題を解決できる範囲に焦点化する。 【まとめ・表現】探究テーマ「問題×方法」を設定する。		個人探究【30時間】 【課題の設定】問題解決の方法や手順を考え、探究計画を立案する。 【情報の収集】課題を解決するために、必要な情報を収集する。 【整理・分析】課題を解決するために、異なる情報を比較したり関連付けたりして、課題の解決方法に確かな理由や根拠をもつ。 【まとめ・表現】相手や目的に応じた、探究の成果物を作成する。		探究交流会【30時間】 【課題の設定】情報の収集、整理、分析 探究の過程を振り返り、これからの人生での社会貢献をより良いものにするために、新たな課題を設定する。 【まとめ・表現】学習を振り返り、自他の成長を自覚し、今後の学習や生活に生かすために、交流会を実施する。		高校入試・自己表現に関する内容						
教科との関連	国語					3年生: フロンテックの語彙(紀実)と(紙ばね光の紙)のほごまで			1年生: 情報を関連付ける。	1年生: 算数・算理・算術・コミュニケーション	2年生: 流れメロス		
	社会	3年生: 現代の日本と世界	1年生: 世界のさまざまな地域		2年生: 日本の地域的特色			1年生: 世界の探検記(ローレンバウ)					
	数学						1年生: 1次方程式の解き方		3年生: 円周角の定理	2年生: 三角形と四角形			
	理科				2年生: 細胞のつくり					1年生: カによる現象			
	音楽								3年生: 影響を受けた音楽 2年生: 総合芸術「オペラ」	1年生: 創作			
	美術												
	保健体育 体育分野						3年生: 文化として 2年生: ツの準備					2年生: 陸上競技(長距離走)	
	保健体育 保健分野												
	技術	1年生: 生物育成の技術	2年生: 情報の技術					3年生: 情報の技術					
	家庭												
	英語								1年生: My Hero	1年生: Water Vacation 3年生: Power Your Future	2年生: How can we make a good presentation?		
	道徳												

各教科

整理・分析

単元構想シート

児童・生徒アンケート

児童・生徒アンケート（肯定的回答率）

項目	質問	単元前	単元後	増減
社会参画	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	82.1%	87.8%	+5.7P
自己課題	総合的な学習の時間の授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。	81.0%	86%	+5.0P
運用	総合的な学習の時間の授業では、分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。	72.1%	90.7%	+18.6P
自立した学習者	総合的な学習の時間の授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	76.0%	92.4%	+16.4P

教員アンケート

教員アンケート (総合的な学習の時間の授業者の肯定的回答率)

No.	質問	肯定的回答率
1	あなたは、前年度と比較して、探究的な学びを意識して、担当教科の授業を実施していますか？	100.0%
2	児童・生徒は、総合的な学習の時間で「課題の設定」をすることができますか？	84.6%
3	あなたは、総合的な学習の時間で「課題の設定」の指導と評価ができていますか？	69.2%
4	児童・生徒は、総合的な学習の時間で「情報の収集」をすることができますか？	92.3%
5	あなたは、総合的な学習の時間で「情報の収集」の指導と評価ができていますか？	92.3%

教員アンケート (総合的な学習の時間の授業者の肯定的回答率)

No.	質問	肯定的回答率
6	児童・生徒は、総合的な学習の時間で「整理・分析」をすることができますか？	84.6%
7	あなたは、総合的な学習の時間で「整理・分析」の指導と評価ができていますか？	69.2%
8	児童・生徒は、総合的な学習の時間で「まとめ・表現」をすることができますか？	84.6%
9	あなたは、総合的な学習の時間で「まとめ・表現」の指導と評価ができていますか？	84.6%
10	児童・生徒は、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか？	84.6%